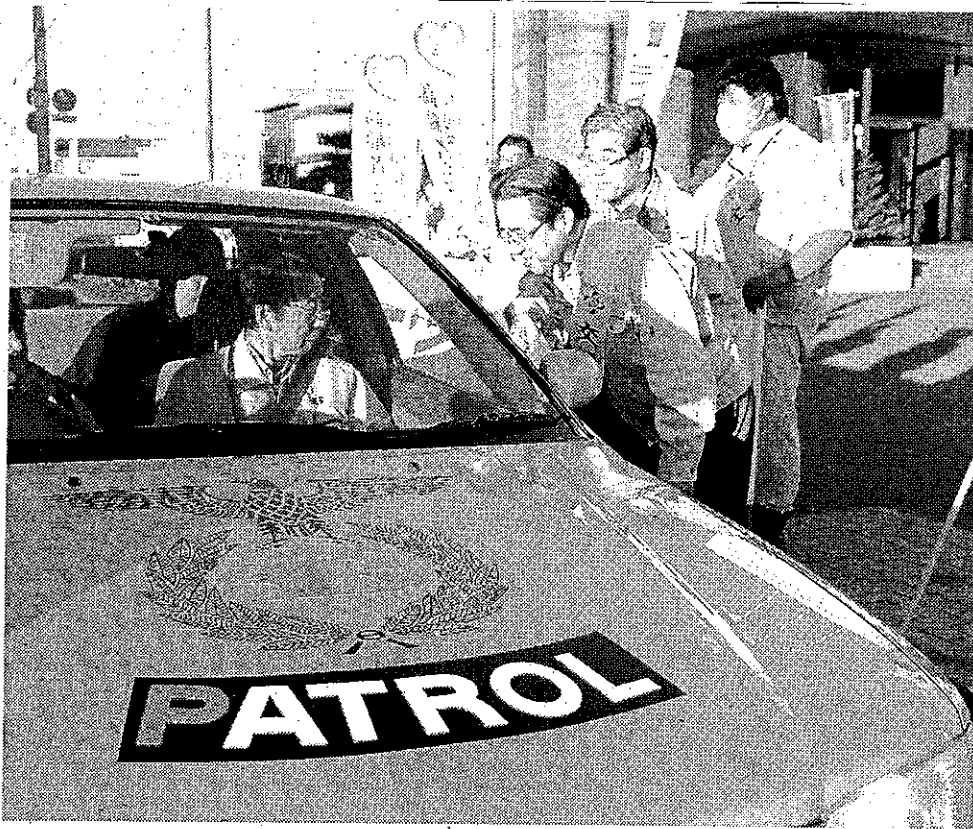


湧別・渡辺組が街頭啓発

# 本店前でイモ配り 安全運転呼びかけ



渡辺組本店前で行った街頭啓発

【湧別】建設業の渡辺組(中湧別、渡辺博行社長)はこのほど、中湧別市街地の国道沿いで街頭啓発を行った。運転手らに秋野菜を手渡して安全運転を呼びかけた。

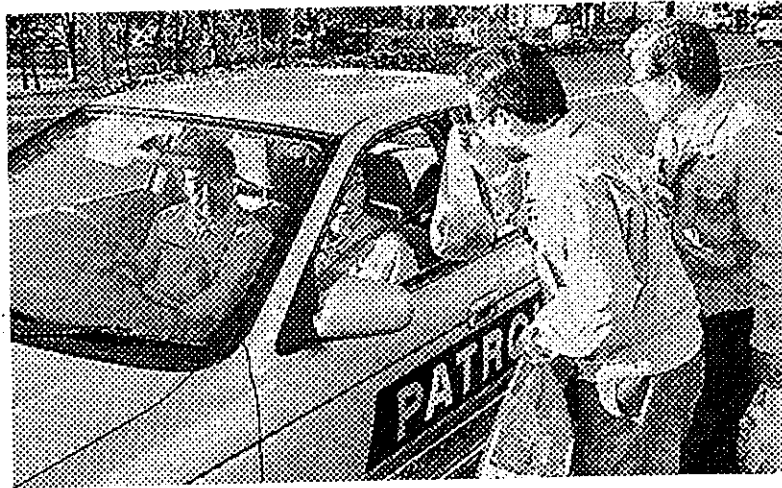
同社の社会貢献活動の一環で、毎年2回行っている活動で、夏は遠軽支店前で、秋は本店前で行っている。

街頭啓発には、同社社員のほか、協力企業や交通安全関係団体などから約60人が参加し、「スピードダウン」や「安全運転」と書かれた横断幕で沿道に並んで交通安全をアピールした。警察官の誘導で停車した車の運転手らに、同社が用意した地元産のジャガイモとタマネギ、安全運転啓発チラシなど100袋を安全運転を呼びかけながら手渡した。

同社では「夕暮れ時期が早くなってきたので運転手らに市街地でのスピードダウンを呼びかけたい」と話している。

2013年(平成25年)10月1日(火曜日)

## 北海道建設新聞



### 本社前の242号で 交通安全啓発

渡辺組

【北見】渡辺組(本社・湧別)は9月27日、同社前の国道242号で交通安全運動街頭啓発に取り組み、夕刻に通行するドライバーらに安全運転を呼び掛けた。写真。

2007年から毎年、春と秋の全国交通安全運動に呼応して実施している。約50人の参加者に渡辺博行社長は「安全運転を呼び掛けてほしい」と要請した。

参加者は、交通安全の文字をプリントしたたすきを掛け、交通事故撲滅などと書いた旗を手に整列した。遠軽警察署の協力を得て通行車両を誘導。「安全運転をお願いします」と声を掛けながら、作成した交通安全リーフレット、地元産のジヤガイモとタマネギが入った袋100セットを手渡した。

# 北海道通信

## 渡辺組が交通安全街頭啓発 地域から交通事故撲滅を

自らの意識高めドライバーに伝達

各企業等の社会貢献



ての取組に大変感謝している」と述べるとともに、交通事故が多発傾向にあるこれからの時期に向け「常に安全意識を高くもって」などとアドバイスした。

活動に当たっては、遠軽署の警察官が通行車両を誘

導。渡辺社長や渡辺勉副社長、佐々木署長らが、自社で作成したリーフレットや地元産のタマネギとジャガイモを詰め合わせた交通安全グッズ百セットを配布。「運動期間中です。安全運転をお願いします」と声をかけながら、地域からの交通事故の撲滅を訴えた「写真Ⅱ」。

このほか、参加者全員が国道沿いに整列。スピードダウンの励行、シートベルト着用の徹底を訴える横断幕や、高齢者と子どもを事故から守るなどと書かれたのぼりを手に、啓発した。